



大船渡市市民活動支援センター 令和2年度報告書

2020年4月1日～2021年3月31日



事業報告

今年度は、センターの活動拠点をサン・リアショッピングセンターからキャッセン大船渡に移し、新たなスタートを切りました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止などにより全国的に様々な活動が停滞し、大船渡市内でもその影響は大きく、市内団体の活動も難しい年となりました。当センターでは、社会の変化に対応できるような支援や、地域づくり活動の支援に力を入れて活動してきました。

学びの場としては、オンラインの活用、団体の運営見直し、地域づくりといったような内容を主に取り扱いました。コロナ禍において必要なスキル、これからの地域に必要な考え方を学ぶことで、担い手育成につなげていくことができました。

市民活動団体の活動を周知する、団体同士の交流機会を作るという点では、市民活動まつりのような大きな規模のものはコロナ禍においては実施が難しく、キャッセン大船渡の「秋の大収穫祭」にてコミュニティスペース内で団体周知、一般社団法人大船渡青年会議所と共同開催した「Matching Session」にて市民活動団体×市民活動団体、市民活動団体×企業という新たな交流の機会を提供しました。参加した市民活動団体からも好評だったこともあり、今後もキャッセン大船渡、一般社団法人大船渡青年会議所との連携を図りながら交流の機会を提供したいと思っております。

地域づくり支援では、日頃市地区の住民が住みたい地域を作るためのアクションを考えていく「日頃市の未来を語る会」、続く「日頃市中学校利活用等検討委員会」のファシリテーションサポートを行いました。また、越喜来地区でも地域住民の意見を聞くワークショップ「みんなで語ろう会」においても、ワークショップの企画運営、ファシリテーションサポートを行いました。これらの地域づくり活動は、地域、行政の協働で進められ、当センターは中間支援組織としての立場を維持しながら地域での活動がスムーズになるよう意識して活動しました。

高校生への支援は、引き続き大船渡高校、大船渡東高校へ行き、高校生が外部に学びのフィールドを求めた際のサポートを行いました。これからの大船渡を担っていく若者を育成していくという視点では、今後も必要な活動になると考えております。

新型コロナウイルスの影響は今後もあると思われるので、引き続き市民活動団体へはコロナ禍においても活動できるような支援を行います。地域づくり活動への支援にも力を入れ、大船渡に住む方が自分たちが住みたいと思える地域を自分たちで作っていきけるようなサポートを行っていきたいと思っております。

(令和3年度は3人体制での運営となります。)



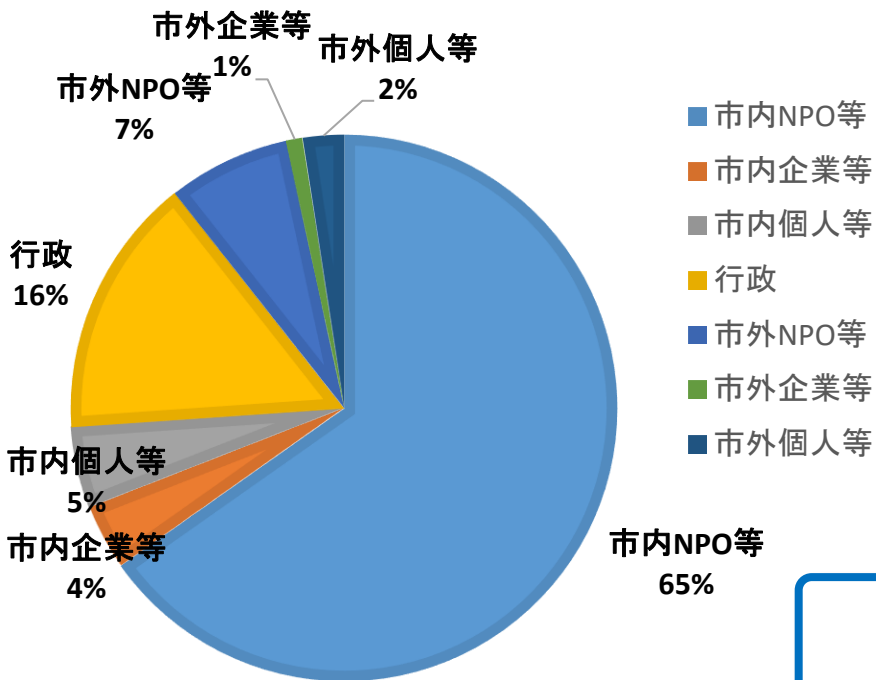
【ファンドレイジングとNPO法人の関わり】
講師：NPO法人いわて連携復興センター
葛巻徹 氏



【越喜来地区
「第3回みんなで語ろう会」の様子】

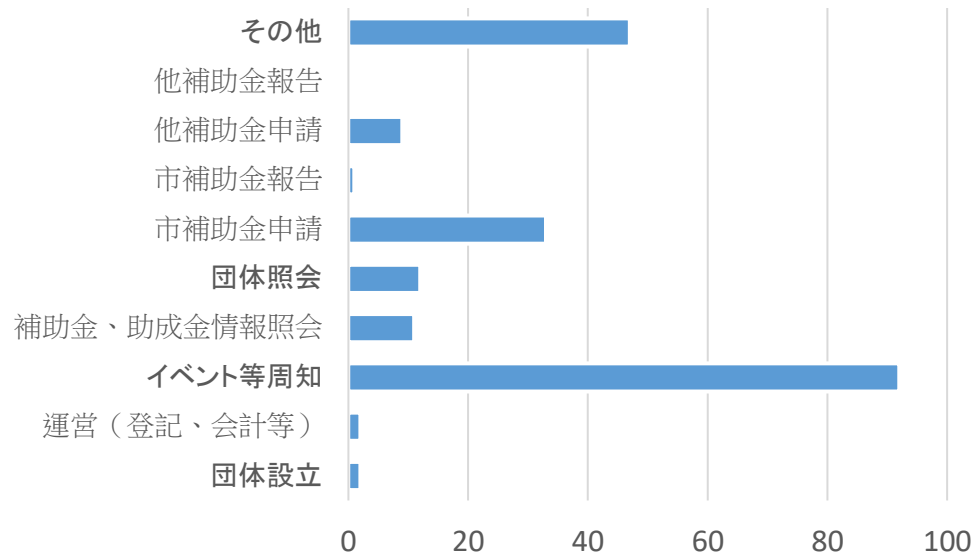
実施事業実績①【相談対応・窓口業務】

相談対応件数：**206件** (新規相談のみの件数)



来訪者数
1,486人

相談内訳 (1件の相談につき複数相談あり)



相談者の
助成金獲得件数
15件
助成金獲得金額
4,066,000円
備品獲得
PC、エアコンなど



実施事業実績②【団体訪問・情報収集・情報発信】

団体訪問件数：**253件** (延べ)

細目	内容	実績
市民活動団体	大船渡市内で活動する市民活動団体の状況調査を行う。変更等があった場合には、団体ファイルやHPなどの情報も更新する。	延べ 124団体
公民館	公民館・自治会等の状況調査を行う。変更等があった場合には、団体ファイルやHPなどの情報も更新する。	延べ 85団体
企業・組合	企業や組合等が行う地域づくり活動に関する調査を行う。団体ファイルやブログ・Facebook等から情報発信を行なう。	延べ 15団体
その他 サークル	上記に当てはまらない団体やサークルの活動状況把握	延べ 29団体



【吉浜のおゆき 紙芝居の様子】
一般社団法人大船渡津波伝承館が北海道からの教育旅行受け入れを行い、町歩きとファシリテーションのサポートを行った。



【大船渡高校オンラインedcampの様子】
コロナ禍における集合型からオンライン実施をする際のリーススペース貸出。

実施事業実績③【団体訪問・情報収集・情報発信】



FacebookなどのSNSでは、団体の活動の様子やイベント告知、市内の情報を発信し、多くの方の目に触れるようにしました。



団体情報 organization information
団体の詳細はセンターまでお問い合わせ下さい。

- ▶ 医療・福祉
- ▶ 教育・子ども
- ▶ 観光・まちづくり・環境
- ▶ 芸術・文化・スポーツ
- ▶ 女性・国際
- ▶ 復興・災害救援
- ▶ 地域・地縁団体
- ▶ その他



ホームページで紹介している団体数
102団体

細目	内容	実績
ホームページ	最新情報、助成金、イベント・セミナー、団体情報の更新をし、常に内容の充実 に努める。	478件 訪問者 16,802名
ブログ	助成金や近隣市町村のセミナー情報を掲載する。	477件 訪問者 43,952名
Facebook	市外に向けて大船渡市内の情報を発信することで、大船渡市や市内で活動する 団体のファンを増やす。	159件 2341いいね
twitter	HPやブログ、Facebookに誘導するため、上記3件を更新した際に発信する。	474件 1123フォロワー
メールニュース	名刺交換をした全ての方に配信。セミナー・助成金情報と併せて大船渡の今を お知らせする。	45件 790名配信
広報大船渡	広報大船渡「市民活動の輪」にて大船渡市内で活動している団体の紹介を行う。	12件
東海新報	東海新報「地域をつなぐ仲間たち」にて市内活動団体の紹介を行う。	12件

センターの活動実績①【市民活動団体のスキルアップ（みんなで一緒に学ぼう会）】

みんなで一緒に学ぼう会 開催内容

第1回	2020/5/15 話し合いを活性化させるファシリテーション講座（オンライン）	陸前高田まちづくり協働センター 三浦まりえ 氏
第2回	2020/7/17 東大生に学ぶ！インプットアウトプットに活かせるメモ術講座	東京大学 藤田太郎 氏
第3回	2020/9/24 オンライン会議に参加してみよう	大船渡市市民活動支援センター 木下雄太
第4回	2020/10/1 北上市から学ぶ地域づくり事例	NPO法人いわてNPO-NETサポート 菊池広人 氏
第5回	2020/12/14 出張学ぼう会！Zoom活用講座	大船渡市市民活動支援センター 木下 雄太
第6回	2020/12/21 グラフィックレコーディング初級講座	NPO法人いわて連携復興センター 阿部亜紀 氏
第7回	2020/12/21 あなたにあてはまるSDGs	NPO法人いわて連携復興センター 高田真理子 氏 酒井菜穂子 氏
第8回	2021/1/27 ファンドレイジングとNPO法人の関わり	NPO法人いわて連携復興センター 葛巻徹 氏
第9回	2021/3/1 ZOOMで交流会	大船渡市市民活動支援センター
第10回	2021/3/23 コロナ禍に合わせた団体活動を考えよう	NPO法人おはなしころりん 江刺由紀子 氏 NPO法人こそだてシブ 大村恵世 氏
第11回	2021/3/24 地域資源の循環による新しい価値づくり	夢古道おわせ支配人 伊東将志 氏



学ぼう会の延べ参加者数

125人

【講座の様子】

「地域資源の循環に夜新しい価値づくり」
夢古道おわせ支配人 伊東将志 氏



センターの活動実績②【市民活動団体のスキルアップ（みんなで一緒に学ぼう会）】

第4回 2020/10/1

『北上市から学ぶ地域づくり事例』

NPO法人いわてNPO-NETサポートの菊池広人さんを招いて、北上市における地域づくり事例と地域運営組織などについて学びました。大船渡市でも地域づくり活動が活発になる中で、官民一体となった地域づくりを行ってきた北上市の事例は大きなヒントとなりました。また、地域運営組織についても詳細を知ることができ、大船渡の地域づくりを担う方々の今後の活動に活かされることが期待できる内容となりました。

参加者数

18人



【講座の様子】

NPO法人いわてNPO-NETサポート 菊池広人 氏

第5回 2020/12/14

『出張学ぼう会！Zoom活用講座』

今年度第3回講座で行われた、「オンライン会議に参加してみよう」に参加したシニアネットリアス大船渡さんから、団体内でさらに活用できるように学びの場が欲しいという要望に応える形で実施。Zoomのみならず、メールの活用も含め団体内で必要なコミュニケーションツールについて学ぶ機会にできました。

参加者数

10人



【講座の様子】

シニアネットリアス大船渡内

センターの活動実績③【団体ネットワーク・会議運営支援・その他の取り組み】



Matching Session
参加者数
約40名
(オンライン含む)

【Matching Session の様子】

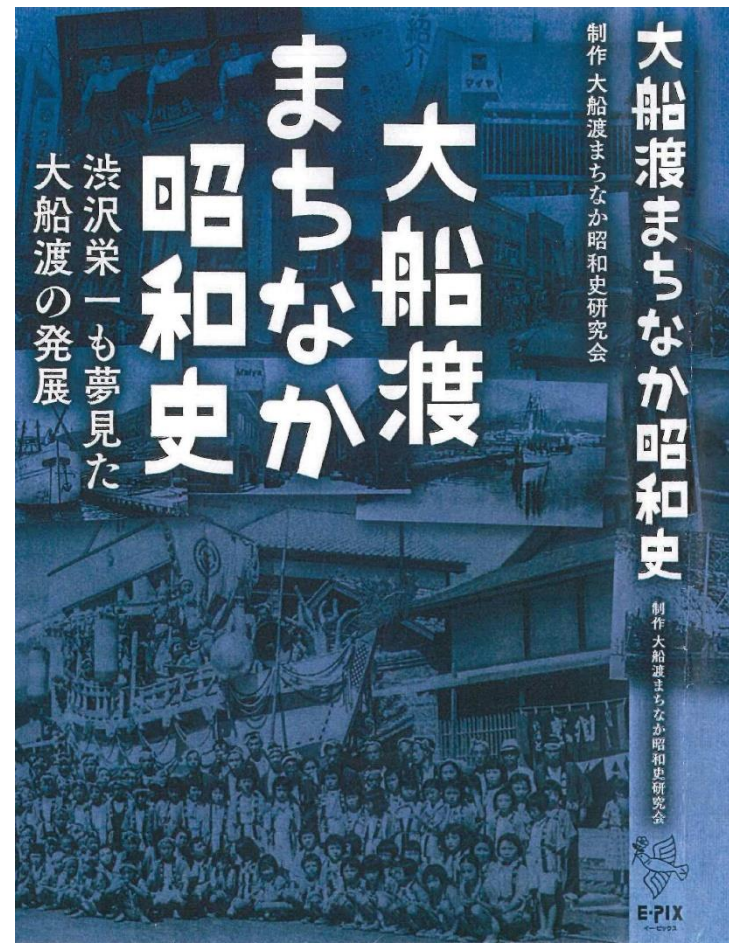
一般社団法人大船渡青年会議所との共同主催による交流会



フードドライブ

提供者延べ **48人**
収集量 **276.53kg**

【大船渡高校生が企業に働きかけ集まった食料品】



大船渡市市民活動支援事業

補助金活用団体

15団体

【大船渡まちなか
昭和史研究会の成果物】

センターの活動実績④【団体ネットワーク・会議運営支援・その他の取り組み】



大船渡高等学校の「大船渡学」、大船渡東高校の「産業社会と人間」の授業のサポート、高校生主催のedcampのサポートを行うことで、高校生の自己実現や主体的な学びをサポートしてきました。



地域づくり支援を行う上で必要なスキルを学ぶため、NPO法人いわて地域づくり支援センターの若菜さんをお招きして、内部研修を行った。

【地域づくり支援研修の様子】

【大船渡東高校生の産業社会と人間での授業の様子(左)】

【大船渡高校生のedcampの様子(右)】



越喜来地区では、世代や性別ごとに地域について話し合いを実施。普段なかなか話せない、地域への思いや改善点などを話し合い、地区公民館の運営に反映できるようにした。

日頃市地区では、「日頃市の未来を語る会」で出し合った地域を良くするアイデアを元に、より具体的に地域での活動につなげられるように話し合いを深めていった。今後も地域では地域づくりワークショップや勉強会が実施されることが見込まれるので、当センターのサポート体制もより良いものにしていきます。

【みんなで語ろう会（越喜来地区ワークショップ）
テーブルごとの話し合いの様子】



【日頃市中学校利活用等検討委員会】
テーブル毎の話し合いの様子